

事業番号	05 10 02	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検	
事業名	社会参加推進事業	部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課
		実施期間	S23 ~	E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	⑥様々な人の労働参加を全国トップに		⑦健康長寿日本一を維持		
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進	2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保	3-3 心豊かな暮らしを実現する文化芸術の振興	5-1 多様性を尊重する共生社会づくり	
	3-4 2027年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けたスポーツ振興	3-7 先端技術の積極的な活用・導入			


1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	【現状】 ・障がい者の経済的自立を図るため、障がい者の一般就労への支援及び福祉就労における就労機会の創出・拡大が必要 ・2028年の全国障害者スポーツ大会の本県開催やその先の障がいの有無にかかわらず活躍する社会に向けて、パラスポーツの普及や選手の発掘・育成、競技力強化、指導者の育成、県民の応援の機運醸成が必要
	【目指す姿】 就労によりやりがいや充実感を得たり、スポーツや文化活動など様々な機会を通し生きがいや楽しみを持つなど、障がいのある人も社会のあらゆる活動に主体的に参加し、その人らしく、充実した人生を送ることができる社会の実現を目指す
	【実施内容】 障がい者スポーツ振興事業、地域生活支援事業、障がい者就労支援事業 など

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度 目標値	達成 状況
1	就労継続支援B型事業所の月額平均工賃実績	円	15,970	15,070	↓	16,153	↑	18,000	未達成
2	障がい者の主なスポーツ大会、イベント、教室等の参加者数	人	26,627	8,337	↓	10,741	↑	18,400	未達成
3									
4									
5									

区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
前年度繰越額	0	129,123	0
当初予算額	907,579	940,374	929,088
補正予算額	235,693	90	32,805
合計(A)	1,143,272	1,069,587	961,893
うち一般財源	886,810	782,030	807,099
決算額(B)	892,120	948,868	854,807
職員数(人)	6.8	6.8	6.8

成果指標及び目標値の設定理由	1.障がい者の工賃向上を促進するため、就労継続支援B型事業所の月額平均工賃実績について、障害福祉計画の目標値を成果指標に設定 2.スポーツを通じた障がい者の社会参加を促進するため、障がい者の主なスポーツ大会、イベント、教室等の参加者数について、近年の実績以上の成果となるように成果指標を設定 3. 4. 5.
達成状況の分析	1.前年度より実績が伸びたが、目標値には届いておらず、更なる工賃アップへの強化が必要である。 2.新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、県障がい者スポーツ大会の中止等、多くの事業が中止となってしまったことから目標値は未達成となった。 3. 4. 5.

主な取組	<p>○「パラウェーブNAGANOプロジェクト」の推進 ～スポーツを通じた共生社会づくり～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がいの有無や年齢を問わずスポーツを通じて交流できる全国最大規模の「ボッチャ競技大会」の開催 ・子どもたちがパラスポーツを題材にした授業で共生社会について楽しく学ぶ「パラ学」の推進 <p>○工賃向上のための福祉就労の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農福連携の推進等により就労継続支援事業所等の工賃アップの取組を支援 <p>○「ザワメキアート展」～心ザワメキ作品の魅力を紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内の障がいのある作家の作品を県内美術館に展示 ・ウェブサイトを活用して障がい者の創作活動を発信 	 <p>パラウェーブNAGANOプロジェクト 「パラ学」</p>
------	---	---

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> ・月額平均工賃実績が前年度実績を上回ったものの、目標値に届いていないため、引き続き福祉就労における就労機会の創出・拡大等工賃アップのための取組が必要 ・2028年の全国障害者スポーツ大会の本県開催やその先の障がいの有無にかかわらず活躍する社会に向けて、パラスポーツの普及や選手の発掘・育成、競技力強化、指導者の育成、県民の応援の機運醸成が必要 ・障がい者芸術文化活動に取り組む事業所等への情報提供・相談支援体制の整備が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉就労における就労機会の拡大を図るため、地域連携促進コーディネーター等による工賃アップの取組を支援 ・「パラウェーブNAGANOプロジェクト」を推進し、多くの方がパラスポーツに触れ、障がいのある人ない人の交流を図ることで、相互の理解を促進させる。 ・「長野県障がい者芸術文化活動支援センター」を設置し、事業所等への情報提供・相談支援や各種研修会の開催を通じて、障がい者が芸術文化活動に参加する環境を整備する

事業名	社会参加推進事業	部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課
-----	----------	----	-------	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	障がい者スポーツ振興事業	69,071 千円	50,456 千円	72,051 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	パラスポーツを通じた共生社会づくり	負担金	「パラウェーブNAGANO」プロジェクトとしてボッチャ競技大会の開催や学校向けコンテンツの実施等を行い、広く県民にパラスポーツを知ってもらい、共生社会に意識を向けてもらうきっかけの場を提供 【学校向け体験授業72クラス、ボッチャ競技大会募集チーム数133(日本最大規模)】	
2	全国障害者スポーツ大会に向けた競技力向上	補助金	2028年に本県で開催される全国障害者スポーツ大会に向けて選手の発掘・強化活動を支援 【競技団体支援数:19団体】	
3	各種スポーツ大会の開催	直接負担金 補助金	県・地区の障がい者スポーツ大会等を開催し、障がい者のスポーツ参加の場を提供 【令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止】	
4	長野車いすマラソン大会負担金	負担金	トップ選手も参加する「長野車いすマラソン大会」を開催 【令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止】	
5	全国障害者スポーツ大会等派遣事業補助金	補助金	全国障害者スポーツ大会等への選手の派遣や選考記録会に係る経費を補助 【令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により全国大会中止】	
6	障がい者スポーツ指導員養成研修事業	委託	障がい者スポーツの普及を促進するため、専門的な知識や技能を身につけた指導員を養成 【新規登録者 27名】	
7	東京2020パラリンピック聖火フェスティバル開催事業	委託	東京2020パラリンピック聖火フェスティバルの開催(8月12日～16日) 【実施市町村数:43市町村、集火出立式:長野市内で開催】	
8	県障がい者スポーツ協会業務支援事業	補助金	県障がい者スポーツ協会の運営費を補助し、障がい者スポーツの振興に向けた活動を支援 【補助先:(公財)長野県障がい者スポーツ協会】	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	障がい者文化芸術振興事業	6,377 千円	8,468 千円	9,894 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	作品展の開催	委託	過去4回開催した県内障がい者による芸術作品の公募展入選者の作品を結集した展示会とホームページ上で閲覧可能なWEB展覧会を同時開催【会場:長野県立美術館・茅野市美術館、来場者数 5250人、WEB閲覧数:4305回】	
2	文化芸術関係者によるイベントの開催	委託	作品展の開催に合わせて文化芸術関係者によるトークイベントを開催 【トークイベント:2回】	

事業名	社会参加推進事業	部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課
-----	----------	----	-------	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
3	地域生活支援事業	354,333 千円	359,950 千円	357,844 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	手話通訳者の設置	直接	県庁及び保健福祉事務所に手話通訳者を配置し、県事業における手話通訳や県内の手話通訳者のコーディネート等を実施 【手話通訳者設置:10か所】	
2	視覚障がい者総合支援事業	委託	視覚障がい者の社会活動への参加を支援するため、身体障がい者補助犬の給付、点字・声の広報等発行、生活訓練事業等を実施 【県報等の点訳・音訳・発行:1,626回、新聞等の即時点訳:240件、点訳・奉仕員養成研修:延べ458名参加、補助犬の給付:1頭】	
3	聴覚障がい者総合支援事業	委託	聴覚障がい者の社会活動への参加を支援するため、手話通訳者・要約筆記者の養成・派遣、字幕入りビデオライブラリーの作成等を実施 【手話通訳者養成受講者:32名、意思疎通支援者派遣:15名、字幕入りライブラリー:62本制作】	
4	盲ろう支援事業	委託	重度盲ろう者の福祉の向上を図るため、コミュニケーション及び移動等の支援を行う通訳・介助員を派遣するとともに、通訳・介助員の養成研修を実施 【通訳・介助員の派遣:64回(217.5時間) 通訳・介助員養成研修:8名修了】	
5	情報保障・コミュニケーション支援研究会事業	直接	情報の取得や利用または意思疎通に困難が生じている障がい者への支援のあり方等を検討する研究会を書面により開催	
6	市町村地域生活支援事業補助金	補助金	市町村が実施する地域生活支援事業に対して補助 【補助先:77市町村】	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
4	障がい者就労支援事業	85,410 千円	118,238 千円	112,071 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	福祉就労強化事業	委託	工賃アップの取組を支援するため、地域と障がい者就労施設の連携を深める地域連携促進コーディネーターを配置し、民間の専門技能を有する人材を事業所に派遣 【地域連携促進コーディネーターの配置:4名、専門人材派遣:12回】	
2	福祉就労拡大モデル構築事業補助金	補助金	障害福祉サービス事業者が、工賃の向上を目的を図ることを目的として、企業等と連携して行う新たな分野での取り組み及び地域課題を解決する取り組みで、モデル的であり、波及効果が期待できる事業に要する経費を補助【補助事業者 3法人】	
3	福祉連携とのOJTによる障がい者の就労促進事業	委託 補助金	障がい者の短期職場実習(1か月以内)に係る経費を助成 【職場実習参加者:延べ506件】 就労可能な障がい者に対してアセスメントを実施するとともに様々な支援機関との連携のためのコーディネートを実施 【研修会1回 アセスメント件数:延べ26件、職場実習支援件数延べ135件】	
4	障がい者ITサポートセンター運営事業	委託	障がい者の日常生活の利便性向上とITを活用した就労の促進のため、IT関連サービスのサポート拠点を設置し、テレワーク普及促進のセミナー等を実施 【訪問講習6回、テレワークセミナー1回、体験講習会6回】	
5	ステップアップオフィス事業	直接	知的・精神障がい者をチャレンジ雇用職員として雇用し、サポーターの個別支援により、職場定着と一般就労へのステップアップを支援 【知事部局17名雇用(継続含む) 3名就職】	
6	生産活動拡大支援事業	補助金	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により、生産活動収入が減収している事業所(A型・B型)に対して、補助金を交付 【補助事業者 13法人】	

事業名	社会参加推進事業	部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課
-----	----------	----	-------	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
5	障がい者福祉センター運営事業	269,080 千円	278,121 千円	275,023 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	障がい者福祉センターの運営	指定管理	障がい者福祉センターの管理運営(スポーツ・文化活動)を指定管理者に指定して実施 【指定管理者:(社福)長野県社会福祉事業団】
2	障がい者のスポーツ振興	指定管理	体育館・プール・陸上競技場等の運動施設を活用しながら様々なスポーツ教室等を実施するとともに、4つのサンスポーツ(駒ヶ根、まつもと、佐久、ながの)を拠点に地域への出張教室等を実施 【体育施設利用者数 34,433名】
3	障がい者の文化芸術振興	指定管理	文化教室や障がい者文化芸術祭の開催など、障がい者の文化芸術活動の体験・発表や文化芸術を通じた交流を目的として文化事業を実施 【新型コロナウイルス感染症の影響により一般観覧を中止し、Web開催】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
6	聴覚障がい者情報センター運営事業	27,407 千円	27,889 千円	27,658 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	聴覚障がい者情報センターの運営	指定管理	聴覚障がい者情報センターの管理運営(情報提供、相談、コミュニケーション支援)を指定管理者に指定して実施 【指定管理者:(社福)長野県聴覚障害者協会】
2	聴覚障がいに関する広報・情報発信	指定管理	ホームページや動画配信により聴覚障がい者に対して定期的な情報提供を実施するとともに、SNS等を利用した相談会等を実施

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
7	その他社会参加推進事業	734 千円	0 千円	266 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	情報保障・コミュニケーション支援事業	直接	音声文字変換システム(UDトーク)を導入し、聴覚障がい者等の来庁者に対するコミュニケーション支援を実施
2	障がい者ふれあい支援事業補助金	補助金	障がい者間の交流や社会参加の促進を図るため、ふれあいの場を提供する事業に対して補助金を交付 【令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止】